

未来の博士フェス 2023

～博士が輝き、博士が主役の

イノベーティブな未来の実現に向けて～



日時

2023年9月13日(水)
11:00～17:30

会場

丸の内 MY PLAZA
4F ホール・ホワイエ

未来の博士フェス 2023

～博士が輝き、博士が主役のイノベーティブな未来の実現に向けて～

プログラム

午前の部

11:00 ～ 12:35

11:00 文部科学省挨拶、来賓挨拶

11:15 博士後期課程学生による
ショートプレゼンテーション

午後の部

13:35 ～ 17:30

13:35 企業が博士人材の採用戦略を語る

14:00 基調講演「国際社会で求められる博士人材」

14:45 マッチング企業が博士人材の強みについて語る

15:05 パネルディスカッション
「産業界で活躍する博士人材」

16:20 次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）委員長挨拶

16:30 ネットワーキング
（博士後期課程学生によるポスター発表）

17:30 記念撮影及び主催者挨拶

開催概要

革新的な技術や発想によって新たな価値を生み出す科学技術イノベーション。

この担い手として期待されるのが、博士人材です。

この度、文部科学省初の試みとして、企業と協力して博士課程学生を応援するイベントを開催することになりました。

イベントでは博士課程学生によるショートプレゼンテーション・ポスター発表や社会で活躍する博士人材の講演、パネルディスカッションを通して、博士人材の強みや魅力をアカデミアのみならず企業や官公庁等に向けて発信します。

博士課程学生の皆さんが主役となって、博士応援のムーブメントを巻き起こしてください！

社会人の皆様、未来の博士たちと一緒に応援しませんか？

基調講演「国際社会で求められる博士人材」



成田 詠子

国連人口基金駐日事務所 所長

東京出身。アメリカのコネル大学で学士号、ハーバード大学で修士号、千葉大学で博士号取得。

専攻は都市計画。

2003年より、国連経済社会局でキャリアを開始した後、様々な国連機関のフィジー、ニューヨーク、ラオス、イエメン、バンコク、バンラデシュの事務所での勤務を経て、2022年10月より現職。

ショートプレゼンテーション

登壇 学生 一覧

- 1 朝山 晃 大阪大学 薬学研究科 博士後期課程 2年
- 2 岩田 紘宜 東京大学 工学系研究科 技術経営戦略学専攻 博士後期課程 1年
- 3 田中 麻美子 奈良女子大学 人間文化総合科学研究科 博士後期課程 3年
- 4 木村 汰勢 山形大学 理工学研究科 先進工学専攻 博士後期課程 1年
- 5 石本 直偉士 横浜市立大学 生命医科学研究科 博士後期課程 3年
- 6 廣松 千愛 立命館大学 スポーツ健康科学研究科 博士後期課程 2年 (登壇順)

(コメンテーターは50音順)



コメンテーター

笠原 博徳

早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 教授
次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING) 委員長

1985年早稲田大学博士課程修了(工学博士)、カリフォルニア大学バークレー校訪問学者、学振PD特別研究員、1986年早稲田大学専任講師、1997年教授、2018-22年副総長。2018年IEEE Computer Society 会長、2023年SPRINGプログラム委員長。IEEE Fellow、科学技術分野の文部科学大臣表彰、情報処理学会功績賞等。



コメンテーター

川口 りほ

ANRI株式会社 アソシエイト

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻で博士号(工学)を取得。2020年にANRIにインターンとして参画後、2023年ANRIに正式に入社。主に、研究開発型スタートアップへの投資を担当。ベンチャーキャピタル(VC)の仕事を通して、「研究と社会の溝」を埋め、研究者が挑戦し続けられる社会を目指す。



コメンテーター

佐塚 直也

ソニー株式会社 技術開発研究所
Senior Affective Scientist

東京工業大学 総合理工学研究科 知能システム科学専攻 博士修了。博士(理学)。ソニーでは研究開発に従事。名古屋大学客員教授(2022-)。ロンドン大学、ハーバードメディカルスクールにて在外研究。学際的なアプローチで、人の情動等の内的状態の推定とその内的状態を変容する介入の研究開発を行う。



コメンテーター

橋本 隆子

千葉商科大学 副学長、商経学部 教授
次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING) 委員

お茶の水女子大学で学士号、筑波大学で博士号(工学)を取得。学部卒業後、(株)リコーにソフトウェア研究者として勤務し、2009年に千葉商科大学へ准教授として着任。2018年より同大学の副学長を務める。2019年より国際センター長。データマイニング等の研究を行う傍ら、女性技術者支援の活動も推進してきた。

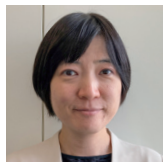


コメンテーター

若林 整

東京工業大学 科学技術創成研究院
集積 Green-niX+ 研究ユニット 教授

東京工業大学大学院修士課程修了後、NEC(株)(MIT(2000-2001))、ソニー(株)を経て、東京工業大学工学院電気電子系教授。博士(工学)。2023年7月より現職。IEEE EDS BoG Members-at-Large、応用物理学会理事、エレクトロニクス実装学会理事などを務めた。文部科学省次世代X-nics半導体創生拠点形成事業拠点長の他、JST さきがけ研究総括、IEEE EDS VLSI Technology & Circuits Committee Chairなどを務める。



ファシリテーター

高見 暁子

文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課
人材政策推進室 室長

平成14年に入省し、初等中等教育局・高等教育局・総合教育政策局や横浜市教育委員会などを経て、現職。科学技術イノベーションを担う多様な博士人材の育成・活躍促進を目指し、政策の企画、立案および推進を行っている。

パネルディスカッション

テーマ：「産業界で活躍する博士人材」

国内に拠点を置く企業で活躍する博士人材が、自らのキャリアパス、イノベーション創出について語る！

“ストレート博士 or 社会人博士”、“special or general”の2軸で様々な博士人材が登場し、博士の多様な強みを披露。

司会

梶 太一 同志社大学 ハリス理化学研究所 専任研究所員（助教）



1981年生。2004年東京大学農学部卒、2006年同大学院農学生命科学研究科修士課程修了。同年、日本テレビにアナウンサーとして入社し番組制作に従事。科学を伝える研究・実践のため2022年に退社し、現職。現在の研究テーマは「マスメディアにおける科学コミュニケーション」。

パネリスト

<ストレート博士× special >



平岡 達也

富士通株式会社 人工知能研究所
研究員

2017年に早稲田大学教育学部英語英文学科を卒業（文学学士）、2019年に奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科を卒業（工学修士）、2022年に東京工業大学情報理工学院を卒業（工学博士）。同年より富士通株式会社にて研究員、2023年より東京工業大学にて非常勤研究員を兼務。自然言語処理の研究に従事。

<ストレート博士× special >



細谷 めぐみ

富士通株式会社 Employee Success 本部
R & D 人事部

2010年4月 富士通グループに入社。開発職の担当人事として人事業務全般、グループ会社での新卒採用業務に従事したのち、2018年より富士通研究所の新卒採用、キャリア採用、国内インターンシップを担当。

<ストレート博士× general >



水口 佳紀

株式会社メタジェン
取締役 CFO

2015年、東京工業大学大学院生命理工学研究科修士課程在学中に株式会社メタジェンを共同創業し、取締役に就任。2018年、同研究科の博士課程、及び文部科学省・日本学術振興会博士課程教育リーディングプログラム 東京工業大学情報生命博士教育課程を修了。博士（工学）。同社取締役 COO、取締役 CSO を経て現職。

<社会人博士× special >



草野 孔希

株式会社メルベイ UX Research
UX Researcher

電気通信大学大学院修士課程修了後、通信事業会社の研究所でデザイン方法論の研究およびコンサルティングに従事。同時期に社会人博士として慶應義塾大学大学院 SDM 研究科にて博士後期課程を修了 博士（SDM学）。2018年にUXリサーチャーとしてメルベイに入社し、UXリサーチを活用したサービスデザインに従事。

<社会人博士× special >



多湖 真琴

株式会社メルカリ R4D
Director

弁理士。京都大学卒業後、開発職として富士通株式会社に勤務。2013年に弁理士資格を取得後、TMI 総合法律事務所にて権利化から係争まで幅広い知財案件を担当。2018年、メルカリに入社後、知財チームの立ち上げに従事。2019年よりR4Dを兼務しR4Dのガバナンス構築に尽力。2022年より現職。

<社会人博士× general >



浅井 雄一郎

株式会社浅井農園
代表取締役

甲南大学で学士号、三重大学で博士号（学術）取得。大学卒業後、コンサル会社等を経て家業を継ぎ、第二創業としてミニトマトを生産。品種開発から加工流通までのバリューチェーンを構築し、国内トップクラスの農業生産法人に成長。農業経営の傍ら、三重大学でトマトのゲノム育種研究を行った。農業者ではなく農学士を育成し、常に現場を科学する研究開発型の農業カンパニーを目指す。

ポスター発表学生一覧 (MAP)

D : 博士後期課程 数字 : 学年

- 1 北海道大学 国際感染症学院 D1
池端 麻里
- 2 室蘭工業大学 大学院工学研究科 D2
平澤 龍
- 3 弘前大学 医学研究科 D4
石合 崇人
- 4 東北大学 薬学研究科 D2
清水 悠暉
- 5 秋田大学 国際資源学研究科 D2
小関 雅弥
- 6 茨城大学 理工学研究科 D2
石井 裕樹
- 7 筑波大学 グローバル教育院 (一貫制博士課程)
ヒューマンバイオロジー学位プログラム D3
藤野 三法
- 8 群馬大学 医学系研究科 D2
須藤 俊一
- 9 千葉大学 融合理工学府 D1
宇治 駿
- 10 慶應義塾大学 社会学研究科 D3
佐藤 雄一郎
- 11 電気通信大学 情報理工学研究科 D3
柳 裕太
- 12 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 D4
柳田 陵介
- 13 東京海洋大学 海洋科学技術研究科
応用生命科学専攻 食品物性学研究室 D2
中村 柚咲
- 14 東京外国語大学 総合国際学研究科 D2
小林 真也
- 15 東京工業大学 物質理工学院 D3
本間 千柊
- 16 東京都市大学 総合理工学研究科 D3
鈴木 祐揮
- 17 東京都立大学 人文科学研究科 D1
吉澤 林助
- 18 東京農業大学 応用生物科学研究科 D2
岩田 寛
- 19 東京農工大学 生物システム応用科学府
共同先進健康科学専攻 D2
宇野 晴香
- 20 東京薬科大学 大学院薬学研究科 D4
干川 翔貴
- 21 東京理科大学 創域理工学研究科
生命生物科学専攻 D2
山崎 雅子
- 22 東洋大学 理工学研究科 D2
杉山 和輝
- 23 早稲田大学 先進理工学研究科 D3
早川 翔大
- 24 総合研究大学院大学 複合科学研究科 D3
津村 賢宏
- 25 新潟大学 大学院現代社会文化研究科 D2
宮崎 孝一郎
- 26 富山大学 医学薬学教育部 薬科学専攻 D2
篠崎 友亮
- 27 金沢大学 自然科学研究科 D2
一筆 稜平
- 28 北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 先端科学技術専攻 D2
長澤 知史
- 29 山梨大学 医工農学総合教育部
工学専攻 環境社会システム学コース D2
加藤 晃汰
- 30 信州大学 総合医理工学研究科 D3
泉谷 惇
- 31 岐阜大学 連合創薬医療情報研究科 D1
新谷 勇喜
- 32 岐阜薬科大学 薬学研究科 薬学専攻 D2
藤井 明子
- 33 静岡大学 自然科学系教育部
光・ナノ物質機能専攻 D2
田畑 諒
- 34 豊橋技術科学大学 工学研究科 D3
松田 基
- 35 名古屋市立大学 芸術工学研究科 D3
佐藤 優太郎
- 36 名古屋大学 生命農学研究科 D3
鈴木 華実
- 37 三重大学 大学院生物資源学研究科 D3
松永 寛之
- 38 京都工芸繊維大学 工芸科学研究科 D2
今村 隼大
- 39 京都大学 医学研究科 D2
丹羽 諒
- 40 京都府立医科大学 医学研究科 D4
近藤 弘基
- 41 同志社大学 脳科学研究科 D2
中田 里奈穂
- 42 大阪公立大学 理学研究科 D2
石井 航

学生の発表内容、ポスタータイトル等についてはプロフィール冊子をご覧ください。



- | | |
|--|--------------------------------------|
| 43 関西大学 理工学研究科 D2
田原 一輝 | 51 山口大学 創成科学研究科 D3
井上 龍一 |
| 44 甲南大学 フロンティアサイエンス研究科 D2
取井 猛流 | 52 徳島大学 薬学研究科 D2
松尾 アモリムクリスティーナ菜々 |
| 45 神戸大学 農学研究科 D3
清家 みどり | 53 愛媛大学 大学院理工学研究科 D2
藤崎 真広 |
| 46 兵庫県立大学 理学研究科 D3
池田 貴志 | 54 高知工科大学 工学研究科 D2
久世 陸 |
| 47 奈良先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 バイオサイエンス領域 D2
大城 翔平 | 55 北九州市立大学 大学院国際環境工学研究科 D1
千田 森 |
| 48 島根大学 自然科学研究科 創成理工学専攻 D1
門田 宏太 | 56 九州工業大学 生命体工学研究科 D2
金子 晴 |
| 49 岡山大学 大学院自然科学研究科
学際基礎科学専攻 D3
高原 一真 | 57 九州大学 生物資源環境科学府生命機能科学専攻 D2
笠 元 |
| 50 広島大学 大学院先進理工系科学研究科
基礎化学プログラム D2
平岡 勇太 | 58 熊本大学 大学院薬学教育部 D3
中野 武大 |
| | 59 長崎大学 工学研究科 D3
福元 良 |

企業が博士人材の採用戦略を語る



株式会社サイバーエージェント
<https://www.cyberagent.co.jp/>



塩野義製薬株式会社
<https://www.shionogi.com/jp/ja/>



株式会社島津製作所
<https://www.shimadzu.co.jp/aboutus/recruit/graduate/index.html>



住友化学株式会社
<https://www.sumitomo-chem.co.jp/>



トヨタ自動車株式会社
<https://global.toyota.jp/careers/>



三井化学株式会社
<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/index.htm>

マッチング企業が博士人材の強みについて語る



株式会社アカリク
<https://acaric.co.jp/>



株式会社エマージングテクノロジーズ
<https://emerging.jp/>



株式会社 Lab Base
<https://labbase.co.jp/>

2023年9月13日（水）開催
場所：丸の内 MY PLAZA 4F ホール
主催：文部科学省
共催：科学技術振興機構（JST）